

○3月30日

【絨毯工房 (Cinar hali)】



- 左は垂直織機と職人さん（何となく日本人の面影を感じました）
- 左上は絨毯のタフネスさをアピール？
- 右上は古代（紀元前）の織物を展示．このような絨毯の模様が，その後の建築等の装飾に影響を与えたとのこと
- 工房では“多数の作業工程（専門家）があり，行政と一体化することによる地域振興を目指している”とのこと．東京にも事務所有り．
“デザイン（大学等）→織る→干す→洗う（叩く）→手直し”
- 日本の宅配便と業務提携しており，無事品物が届きました．
- デザインを盗む○国人は，コンピュータで模した安価な品物を販売するため撮影を許可しないとのこと．

【アバノスの町】



トルコ最長のクズル川



雨が少なく激流がないためか，簡易な護岸

○付近の喫茶店で



トルコ定番の延びるアイスクリーム（ドンドルマ）
固形状のものをしばらく練ることで、水飴のように延びる…このようにしないと、おいしくない

3月31日

【キャラバンサライ】



シルクロードのキャラバンサライ（隊商宿）跡
盗賊から身を守るための施設として発展。内部にはラクダなども格納。

“サライ”は宮殿の意味も…。ホテルの原形であり、宿場町の発展につながる。

1日の移動量にあわせて約30km毎に設置。郵便局の役割をなすほか、サライ間の中間貿易が盛んとなる。

